

国際物流戦略チーム「今後の取組」の 進捗状況について

国土交通省 近畿地方整備局
令和7年3月

国際物流戦略チーム「今後の取組」について

- 2022年3月の第18回国際物流戦略チーム本部会合にて、新型コロナウイルスの影響等によるグローバルサプライチェーンの混乱を踏まえ、強靱で持続可能な国際物流ネットワークの構築に向けて、「今後の取組」を変更。
- 2024年2月の国際物流戦略チーム幹事会にて、「『今後の取組』における当面の重点課題」における2023年度に実施した取組を中心にフォローアップ。

「今後の取組」における当面の重点課題

【当面の重点課題1】 Withコロナ時代の国際物流ネットワークの構築

- ＜主な取組＞
- サプライチェーンの強靱化に資する国際コンテナ戦略港湾政策のさらなる深化。サイバーポート（港湾物流分野）の普及やCONPAS（※1）の導入に向けた取り組み。
 - 非常時にも機能する国際物流ネットワークの構築。物流機能を維持するための防災・減災対策。

※1：コンテナターミナルのゲート前混雑の解消等を目的としたシステムContainer Fast Passの略称

【当面の重点課題3】 大阪・関西万博に向けた取組の推進

- ＜主な取組＞
- 大阪港夢洲地区及びその周辺地域における円滑な港湾物流を支えるためのインフラ整備。
 - 大阪・関西万博の開催に向けた協力体制の構築と物流交通対策を通じた交通円滑化。

【当面の重点課題2】 崩れないグローバルコールドチェーンの構築

- ＜主な取組＞
- 「産直港湾」制度（※2）を活用した積替円滑化施設整備等への支援。
 - 医薬品物流に係る国際認証の取得。

※2：生産関係者や港湾関係者が協力して輸出促進の取組を行う上で必要な施設整備への支援制度

【当面の重点課題4】 国際物流の脱炭素化(カーボンニュートラル)の推進

- ＜主な取組＞
- 脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化（CNP（※3）の形成）。
 - 脱炭素化に配慮した空港機能の高度化。

※3：カーボンニュートラルポートの略称

サプライチェーンの強靱化に資する国際コンテナ戦略港湾政策の深化

- 国際フィーダー利用促進事業等により、阪神港への寄港便数が2014年に比べ**約5割**(31.5便/週)増加。
- 「創貨」事業の一環として、阪神国際港湾(株)が神戸港ポートアイランド地区に荷捌き上屋を新設(2024年1月供用開始)。
- 国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の更なる強化のため、神戸港・大阪港において、水深16mのコンテナターミナルを整備。

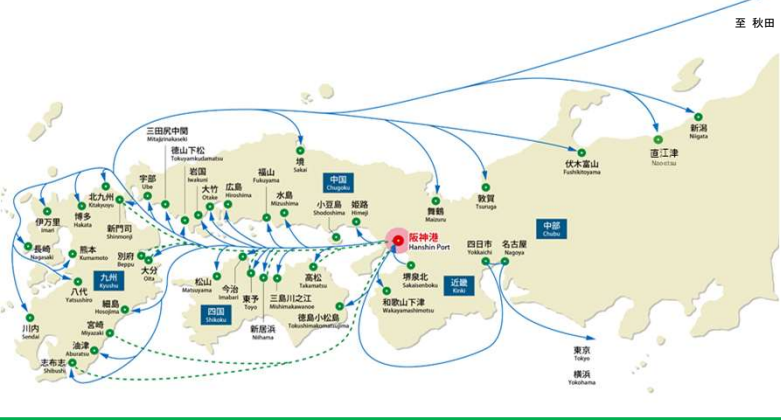
国際コンテナ戦略港湾への「集貨」

2022年1月より日本海側の国際フィーダー航路が就航。

2024年6月からは直江津港へ追加寄港。

阪神港への寄港便数が68便/週(2014年) → 99.5便/週(2024年)に増加。

国際フィーダーの一例
(神戸港PC15~PC17)



国際コンテナ戦略港湾背後への産業集積による「創貨」

港湾運営会社である阪神国際港湾株式会社が港湾機能高度化施設補助を活用し、神戸港ポートアイランドのコンテナターミナル内に、重量物の梱包に対応した上屋とコンテナフレートステーション(CFS)を整備し、2024年1月から供用。



2024年1月に供用を開始した荷捌き上屋

※CONPASの運用

コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的として国土交通省が開発したシステム



国際コンテナ戦略港湾の「競争力強化」

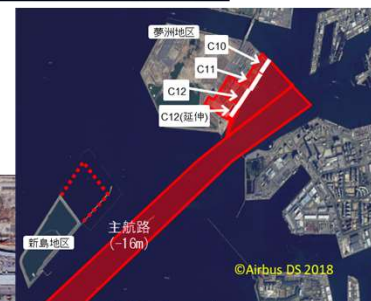
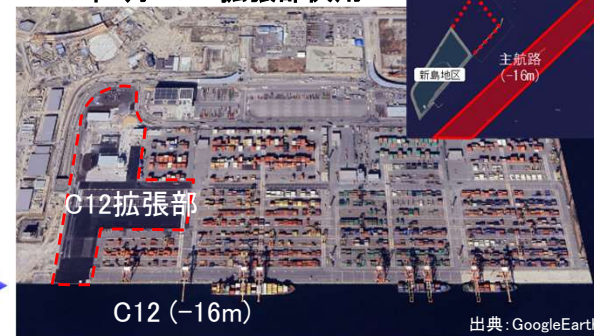
神戸港

PC18
2023年11月 拡張部供用
2024年6月 CONPAS※運用



大阪港

DICT
2024年3月 CONPAS※運用
2025年2月 C12拡張部供用



プロジェクト対象施設(直轄)

農林水産物・食品の輸出促進 ～産直港湾「堺泉北港」の取り組み～

- 令和7年3月10日に第4回協議会※を開催予定。近畿農政局が、協議会のオブザーバーからコアメンバーになる等、協議会の体制を拡充予定であり、農林水産物・食品の輸出拡大の取り組みを推進。（※産直港湾「堺泉北港」を核とした阪神港等を通じた農林水産物・食品輸出促進協議会）
- 大阪港における農水産品等の輸出量（外貿コンテナ）の推移：2018年 14.4千TEU → 2023年 21.7千TEU（1.5倍）

▼産直港湾「堺泉北港」を核とした阪神港等を通じた農林水産物・食品輸出促進協議会

▼大阪港における農水産品等の輸出量（外貿コンテナ）の推移

【推進体制】

※ オブザーバー

＜コアメンバー＞

- ・大阪港湾局【産直港湾「堺泉北港」/輸出港「大阪港」の港湾管理者】
- ・神戸市【輸出港「神戸港」の港湾管理者】
- ・堺泉北埠頭株式会社【堺青果センターの運営会社】
- ・阪神国際港湾株式会社【阪神港の港湾運営会社】
- ・株式会社上組【物流・港湾事業者、堺青果センターの施設利用者】
- ・大果大阪青果株式会社【青果卸売事業者】
- ・大阪府環境農林水産部
- ・国土交通省近畿地方整備局
- ・農林水産省近畿農政局

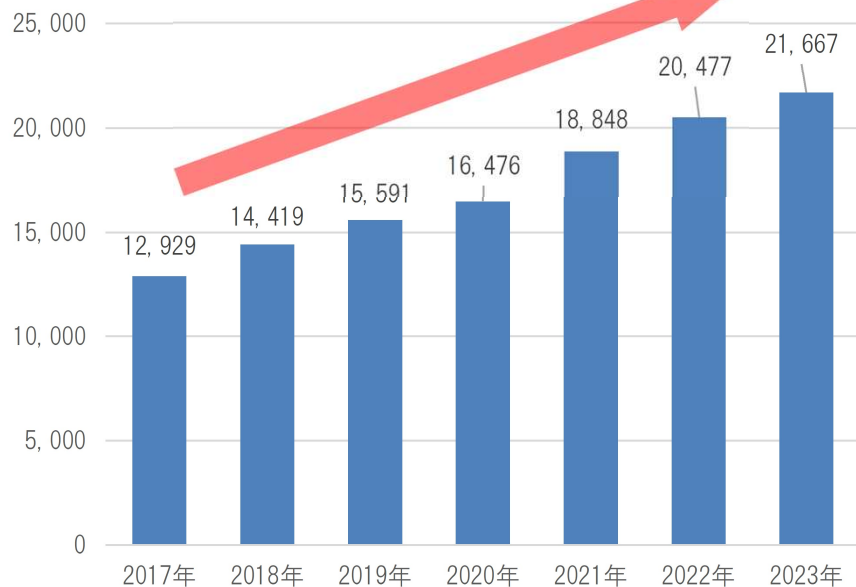
＜主な農林水産物・食品輸出関係者※＞

- ・奈良県
- ・和歌山県
- ・堺市
- ・日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部
- ・Wismettacフーズ株式会社【商社】
- ・オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社【船会社】
- ・関空運輸株式会社【運送事業者】
- ・味珍味有限公司【海外バイヤー・アドバイザー】
- ・株式会社ローヤル【商社】

検討課題に
応じて連携

今後の検討の進捗状況に応じて体制の拡充等がある

大阪港における農水産品等の輸出量 （外貿コンテナ）の推移



※1 出典：大阪港港湾統計

※2 農水産品等： 農水産品＋軽工業品

※3 農水産品： 麦、米、とうもろこし、豆類、その他雑穀、野菜・果物、綿花、その他農産品、羊毛、その他畜産品、水産品

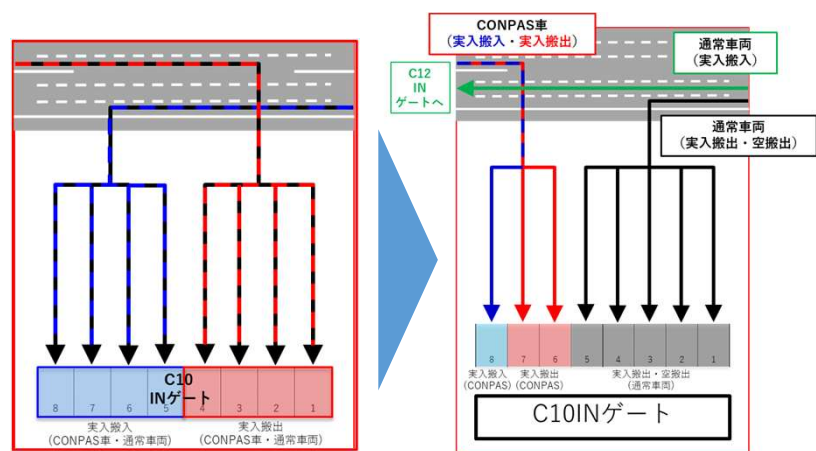
※4 軽工業品： 砂糖、製造食品、飲料、水、その他食料工業品



○補助制度を活用し、エアーシェルターを整備。
これにより、外気に触れず温度上昇すること無くバンニング
（コンテナへの積み込み）が可能で、コールドチェーンを強化。



-
- C10 CONPAS専用ゲート
※6～8レーン
(実入搬入・搬出)
令和7年2月3日運用開始
- 車両
待機場
- C10ゲート
(IN)
- C11ゲート
(IN)
- C12新ゲート(IN)
令和7年2月3日運用開始
- C12拡張部
- C12延伸部
- 至_ア州
- 夢洲地区
コンテナターミナル

[illegible]

DICT 引取 実入コンテナ搬入 空コンテナ返却

DICT COMPAS車両 実入コンテナ搬入・搬出

C11EMC (辰巳) 全種

コレイ

シャープール

コンビニ

海貨上置

シャープール

新設C12 INゲート

拡張範囲

既存C11 INゲート

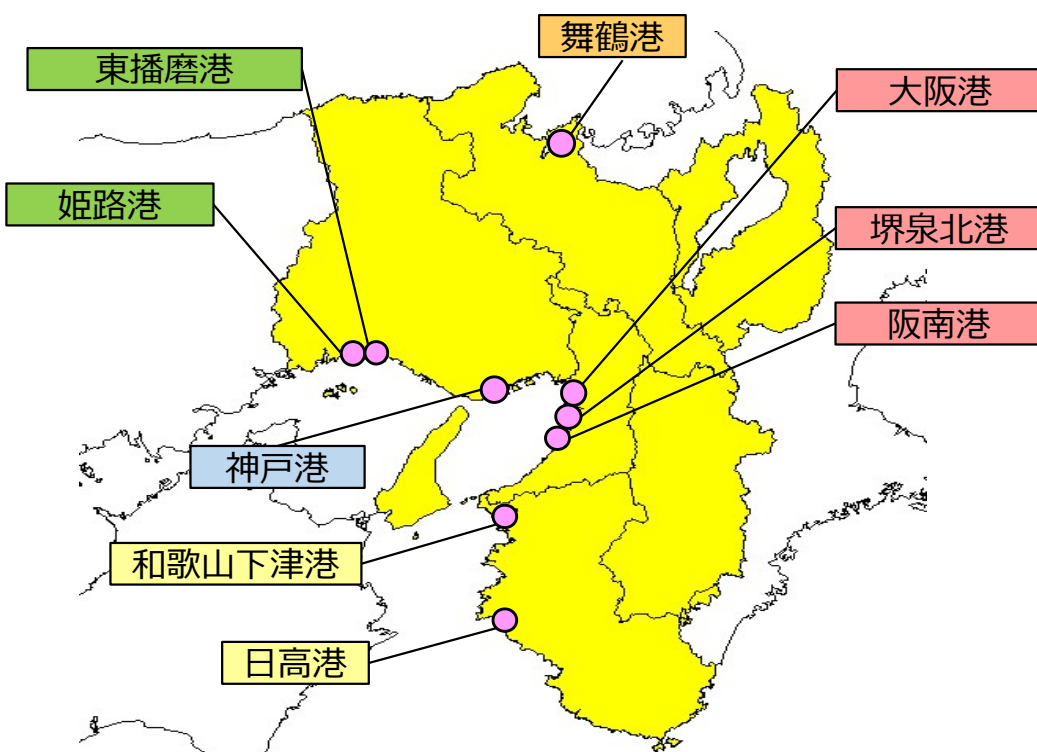
COMPAS 専用ゲート (7~8レーン)

既存C10 INゲート

港湾における脱炭素化の推進① ～近畿管内での取組状況～

- 2022年12月に改正港湾法が施行され、港湾管理者が、官民連携による「港湾脱炭素化推進協議会」での検討を踏まえ、「港湾脱炭素化推進計画」を策定し、同計画に基づき各関係者がそれぞれの取組を進める方針。
- 近畿地方整備局管内においては、これまでに、大阪港、堺泉北港、阪南港、姫路港、東播磨港において「港湾脱炭素化推進計画」が策定・公表されており、同計画に基づき、C N P 形成に向けた取組が進められている。

協議会等における検討が進められている港湾



C N P 形成に向けた主な取組状況

■ 神戸港

- ・令和5年2月 神戸港CNP形成計画（任意計画）策定・公表
- ・令和6年度 法定協議会設置、
港湾脱炭素化推進計画（法定計画）策定・公表予定

■ 大阪港・堺泉北港・阪南港（大阪“みなと”）

- ・令和5年3月 大阪“みなと”におけるカーボンニュートラルポート（CNP）形成計画（任意計画）策定・公表
- ・令和5年8月 法定協議会設置（大阪“みなと”におけるカーボンニュートラルポート（CNP）推進協議会）
- ・令和6年3月 港湾脱炭素化推進計画（法定計画）策定・公表
- ・令和7年3月 港湾脱炭素化推進計画（法定計画）変更計画策定・公表予定

■ 姫路港・東播磨港（播磨臨海地域）

- ・令和5年4月 播磨臨海地域カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画骨子(素案)策定・公表
- ・令和5年9月 法定協議会設置（播磨臨海地域カーボンニュートラルポート推進協議会）
- ・令和6年12月 港湾脱炭素化推進計画（法定計画）策定・公表

港湾における脱炭素化の推進② ～RTGを水素エネルギー稼働型に換装・実証～

- CNP形成に向けた取り組みの一環として、荷役機械に水素エネルギーを導入する現地実証を実施。
- 神戸港ポートアイランド（第2期）地区 PC15～17において、ニアゼロRTGに搭載しているディーゼルエンジン発電機を水素エンジン発電機に換装。令和7年度に現地稼働実証を実施予定。

【事業実施スケジュール（予定）】

- ・ 令和5～6年度：RTG換装、試運転
- ・ **令和7年度**：現地実証(データ取得)
- ・ 令和7～8年度：技術上の基準の改訂等

水素の供給・充填

水素工場等



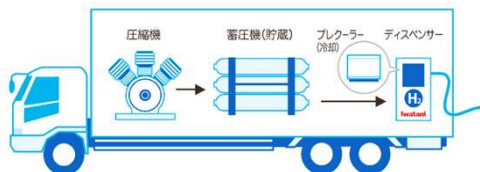
水素トレーラー

(出典) 岩谷産業



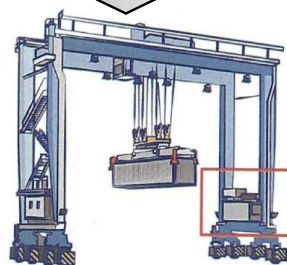
水素ステーション

(出典) 岩谷産業



水素エンジン
発電機RTG

(出典) iLabo



(出典) 地理院地図

ポートアイランド
(第2期)地区
PC15～17



PC15～17でのRTG稼働状況写真（提供：商船港運株）

荷役機械の発電機の換装

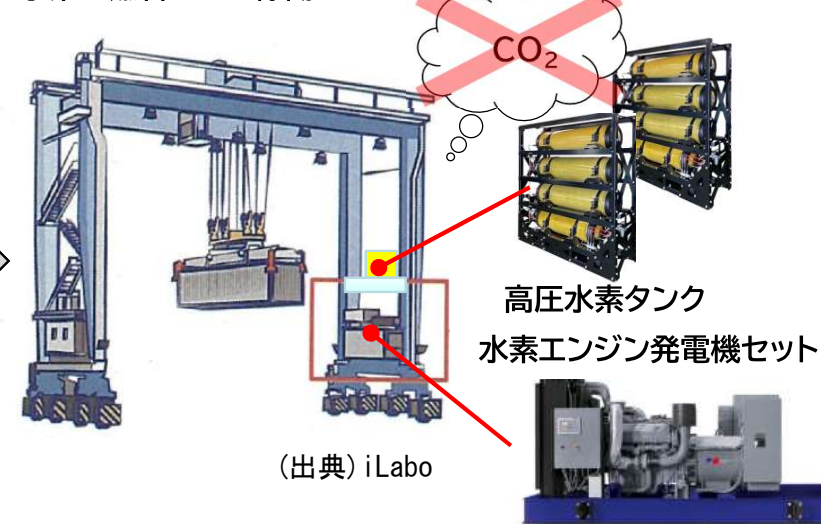
現在はディーゼルエンジン
発電機で稼働



(出典) 三井E&S

換装

水素エンジン発電機に換装し、
水素を燃料として稼働



(出典) iLabo